

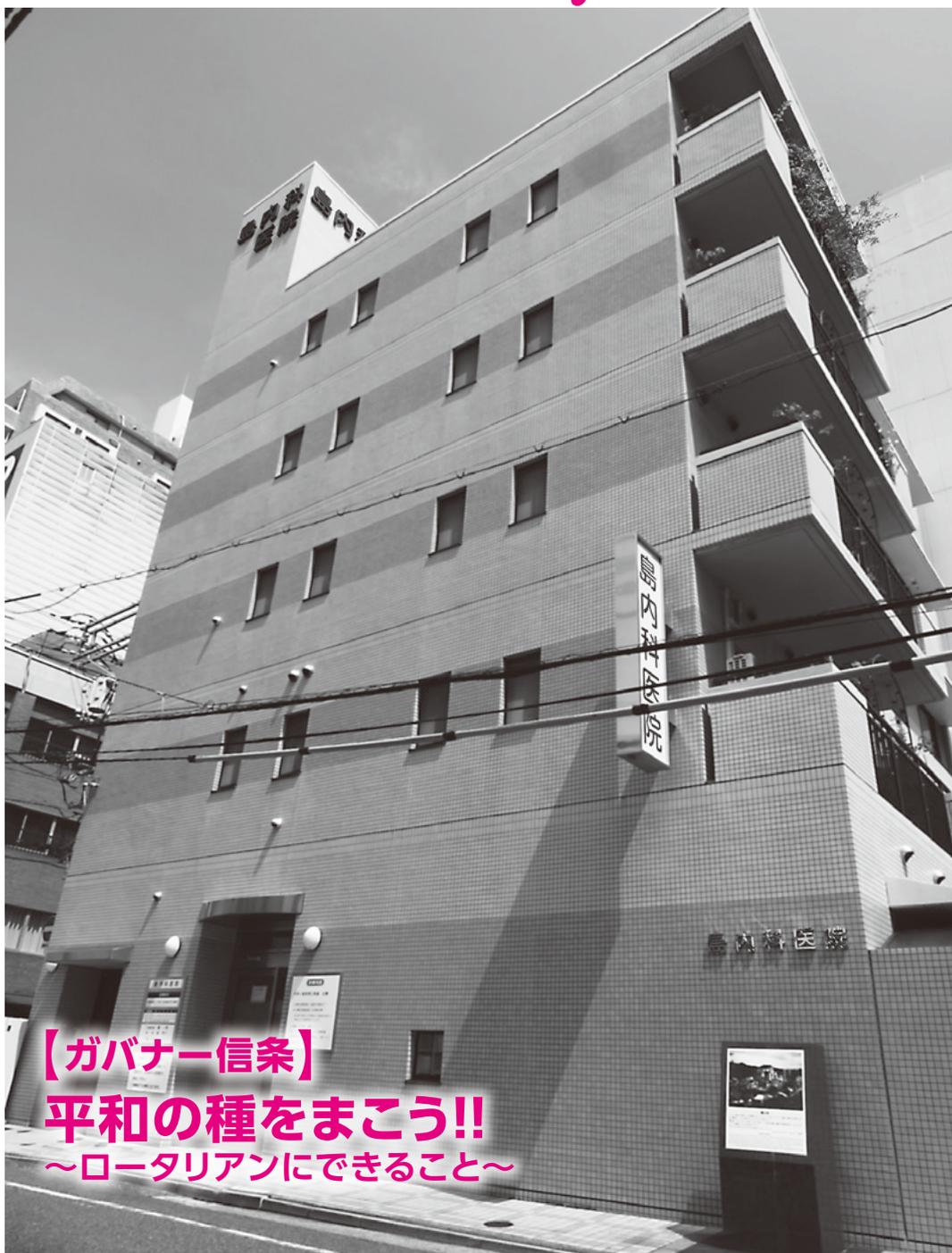
# G M

ガバナー月信

Rotary  
District 2710 

2023.10

Governor's Monthly Letter vol.04



**【ガバナー信条】**  
**平和の種をまこう!!**  
～ロータリアンにできること～

## Contents

ガバナーメッセージ/今号の表紙写真	2	インターアクト地区大会報告	6
地域社会の経済発展月間によせて	3	新会員・物故会員紹介	7
「米山」月間によせて	4	会員増減・出席率/地区大会予告広告	
米山学友による「再会 in 関東」報告	5		

2023-24 ROTARY INTERNATIONAL District 2710



## クラブ公式訪問から思うこと

国際ロータリー第2710地区 2023-24年度ガバナー 井内 康輝



7月からガバナーによるクラブ公式訪問を始めました。私の方針として、地区内72クラブ全てを個別に訪問したいと考え、しかも11月11、12日の地区大会までにこれを終えることを目標としましたので、7月第2週から11月第2週まで大変密な日程を組むことになりました。現在（2023年9月10日）72クラブ中37クラブの訪問を終え、訪問計画の半ばを過ぎた時点ですが、ここまでの訪問で思うことを述べてみたいと思います。

各クラブの例会に参加させていただいて、30分間の卓話の時間では、まずロータリーの目的を語り、ロータリー100周年をこえて変わりつつあるロータリーを説明しています。これは、入会後年数の浅いメンバーの方には、何らかの有益な情報となることを願ってのことです。そのような基盤のもとに、2023-24年度RI会長のゴードンR.マッキナリー氏が発表された年度テーマ“Create hope in the world”について、会長自身の想いを推測しながらご説明しています。それに続いて、私のガバナー信条“平和の種をまこう!!～ロータリアンにできること～”を説明しています。2022年2月からのロシアによるウクライナ侵攻を受けて、さまざまな報道でみるウクライナの惨状からは、ウクライナで暮らす人々が“希望”をもてる状況にないことは誰しもが理解できる場所であり、これをロータリーという“平和をめざす組織”が手をこまねいて見ていなければならないことに、苛立ちを禁じえません。争いのない穏やかな暮らしを世界のどこに住む人々にも享受できるような“平和”をもたらすこと、それが“希望”をもてる生き方を保障するものではないかと考えます。私の云う“平

和の種をまこう”とは、決して戦争反対と声高に叫ぶことではなく、“争いのない穏やかな暮らし”を人々にもたらすよう行動することに他なりません。こうした視点からみれば、ロータリーの行ってきた利他の精神にもとづく奉仕活動は平和の種に他なりません。世界の人々が“希望を生み出すために”、ロータリアンが“平和の種”をまくことを、この年度の目標として掲げていることをお伝えしています。

次いで、2023年5月に広島で開催されたG7サミットで、世界の首脳が平和公園の慰霊碑に参拝し、平和記念資料館を訪れて受けた印象を“平和メッセージ”として残してくれましたが、これを石碑として比治山公園の展望台に建立し、多くの広島市民や海外からの訪問者にみってもらうことを計画しました。広島南ロータリークラブをはじめとして、広島市を中心とした他13クラブからの多大なるご寄附を頂戴し、この石碑を周辺整備を担当してもらった広島市とともに作ることは、2023-24年度の大きな成果と考えています。

また、インターアクトクラブでは、2690地区（神奈川県）とともに平和学習を100人規模で行うことや、ローターアクトクラブを中心に、RYLAを2泊3日間（2024年3月15—17日），“平和のために青少年ができること”をテーマに開催することを紹介しています。

いずれのクラブでも30分間の私の卓話を真剣に聞いていただけることに、私自身が感動し、勇気づけられています。クラブ公式訪問は、多大なる準備をしてもらっていますが、それだけの価値のある行事だと確信しています。

### 今号の表紙：被爆のメモリー、島病院

1933年に開院した島病院は、近代的なレンガ造りの2階建てで、玄関の両サイドの丸柱と円形窓が印象的な建物でした。1945年8月6日、米軍機B-29による原子爆弾の投下目標は相生橋とされていますが、爆弾がさく裂したのはまさに島病院の約600m上空でした。爆心直下となった病院一帯は約3000度～4000度の熱線と爆風、放射線を受け、その日病院内にいたとされる約80人の命は瞬時に奪われ、病院の建物は玄関の柱だけ残し壊滅しました。戦後、病院は1948年に再建され、1981年に写真付きの説明板が設置されました。



## 地域社会の経済発展月間によせて

国際ロータリー第2710地区  
パストガバナー  
柳井RC

田村 泰三



地域社会の経済発展月間はRI理事会が2014年に貧困地域の経済発展を目的として提唱しています。貧困地域の経済発展を目的とした、起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

これに対して私たちロータリアンは何をすればよいのでしょうか。このような事業に対する理解を深めることが必要であると考えます。

私たちの地区においては今までに数多くの国際的な大きなプロジェクトが行われてきました。これらを参考に今後の地域社会の経済発展、それに携わる人材の育成を行っていくことが必要です。

例えば広島東ロータリークラブはインドネシアのバリにおいて血液銀行の設立を起案され、他国のロータリークラブの支援も得て達成されています。

同じインドネシアのバリにおいて婦人検診車を寄贈し、子宮がんの検診を行うプロジェクトを達成するために筒井数三ガバナーに始まり、山田宏ガバナー、天野 肇ガバナー、南園義一ガバナー、仁田一也ガバナー、土屋直裕ガバナー、土肥浩右ガバナーに引き継がれ、西村栄時ガバナーの時に贈呈式を行ったという8代のガバナーによって完成した壮大な事業があります。

また川妻二郎ガバナーの時に開始された南米の

ボリビアの水頭症プロジェクトも大きく発展しました。脳内に溜まった水を取除くには特殊なバルブが必要で、当時の価格で300ドル、最低賃金のほぼ10倍で、貧しい家庭にとっては負担できない額でした。水頭症の子供に受診させることもできない母親の姿を見て、ボリビアのロータリアンである長谷川幸雄さんは、日本人二人目の国際ロータリー会長として1983年にボリビアを訪れた向笠廣次会長のお言葉を思い出されたそうです。向笠会長は「プロジェクトを立ち上げればロータリー財団より貧しい人びとのために人道救済援助金が得られる」とおっしゃったのです。これが解決策ではないかと、長谷川さんはその時確信しました。

同時に、プロジェクト原案を作成し、JICAへ留学が決まった元会員を通じて、川妻二郎ガバナーへ原案を提示しました。川妻ガバナーの命を受けた東広島21クラブ初代会長、故大原憲太郎氏が、2003年2月にボリビアを訪問してこの事業が開始されました。その後20年以上を経過して今ではロータリー財団最大の事業プロジェクト規模になって土肥慎二郎ガバナーノミニエーに引き継がれています。2017年には地区内の21のロータリークラブが協力したプロジェクトになっています。

どこの地域にどのような支援が必要であるのかを認識することが重要であり、それを改善するようなプロジェクトを企画していくことが求められていると考えます。



## 「米山」月間によせて 一から学ぼうロータリー米山記念奨学会

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事  
国際ロータリー第2710地区 米山記念奨学会委員会 カウンセラー

吉原 久司



ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリー全地区による「多地区合同奉仕事業」として、『ロータリー章典』の定めるすべての手続きを完了しています。勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対して、奨学金を支給し支援する奨学会です。日本人への奨学金制度はロータリー財団奨学生（グローバル補助金奨学生・地区補助金奨学生）等がありそちらの方で申請を受けています。

米山奨学生はロータリーの例会や奉仕活動に参加することによって、日本の文化・宗教・習慣などを学び、将来、日本と母国との懸け橋となりロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人物となることが期待されます。その特長は経済的な支援だけではなく奨学生一人ひとりに地区内のロータリークラブが「世話クラブ」となり、世話クラブの会員が「カウンセラー」となり日常の相談役を務め、奨学生の精神面のケアを図っているところです。奨学期間中、奨学生は月に一度は世話クラブの例会に出席して奨学金を受け取り、交流します。又この奨学金は現在問題となっている返済義務が無く、純粋に学業・研究に当てられるもので、奨学生も安心して生活が出来ると喜んでいきます。更に奨学期間終了後は米山学友会に入会したり、「ロータリー学友」として国際ロータリーのコミュニティに参加することが出来ます。

この事業は1952年に故米山梅吉翁を記念して当時の東京ロータリークラブの会長古澤丈作氏が発表した「米山基金」に始まります。1967年に財団

法人「ロータリー米山記念奨学会」設立。2012年に公益財団法人となり今日に至っております。2023年度の奨学生数は900名、1,423百万円と、外国人留学生を対象とする民間奨学金では国内最大規模です。これまでの累計は22,875人。その出身国は世界129の国と地域に及びます。現在の奨学金は学部課程では月額10万円、修士・博士課程は14万円となっておりそれを最長2年間受け取ることが出来ます。

米山学友会は米山奨学会のOB・OG組織で国内に33（北海道には2500と2510地区があるが学友会組織は合同で1つの組織）、海外に9つの組織があります。特記したいのは東日本大震災、熊本地震、熱海土砂災害等に多くの学友会からの寄付が集まっていること、更にはアメリカ在住の周順圭さん（中国出身/東京西RC/東京世田谷RC）が中国・日本・米国の懸け橋となって50万ドルの寄付をしてくださいました。

当地区の2022学年度、2023学年度の奨学生数はともに25名でした。しかし、この人数は各地区の寄付額によって毎年変動します。その寄付額ですが毎年当地区ガバナーから各クラブ会員一人当たり16,000円の要請がありますが、実際には2022-23年度は13,600円にとどまっており、今後も皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。



## 第3回米山学友による世界大会「再会in関東」開催！

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 学友委員会 委員  
国際ロータリー第2710地区 米山記念奨学会委員会 委員  
広島中央RC

長場 誠



1 2023年8月5日（土）、つくば国際会議場において「再会in関東」が開催されました。世界各国から約1200人ものロータリアン、米山学友、米山奨学生、その家族が参加しました。参加国・地域としては、日本、中国、台湾、韓国、ベトナム、フィリピン、マレーシア、モンゴル、ミャンマー、スリランカ、ネパール等です（国・地域の在り方に様々な意見があるため、実行委員会は登壇者を除いて国名・地域名を明らかにしていません。）。



### 2 主な式典プログラム

- (1) オープニングセレモニー〔米山世界大会シンボル引き渡し（モンゴルから）〕
- (2) チャリティー奉仕リレー街頭募金活動報告
- (3) パネルディスカッション〔米山学友会の在り方と世界大会の開催意義〕
- (4) 百人合唱祭
- (5) 2026年開催地へのシンボル引き渡し〔台湾へ〕

3 式典は朴貞子実行委員長（米山学友、東京米山友愛RCロータリアン）の「ご縁に感謝します。世界平和につながる大会になると考えています。」という言葉から始まりました。

チャリティー奉仕リレー街頭募金活動は、「貧困の子どもに教育支援を！！（日本の子どもの7人に1人が【貧困】状態です!）」ということを目的に、関東10地区の学友会が合同で行いました。集まった募金は子どもの食事支援、学習支援等を行っている特定非営利活動法人に贈呈されました。その他、ポリオ根絶や被災者への募金活動等の奉仕活動を行っているという報告もありました。

パネルディスカッションでは、第2750地区ガバナー宮崎陽市郎氏をファシリテーターとして、パネラーの何玉翠（日本）氏、林志昇（台湾）氏、黄セミ（韓国）氏、ツェーソドルウオーアリョーナ（モンゴル）氏、チャン ミン フェ（ベトナム）氏が活発に議論を行いました。「帰国して恩返ししたい思いで、日本人留学生への奨学金事業を開始した」「この事業を進めると、点が線となり、線が輪になり世界平和につながる」「日本に良い思いを持っていない親が来日を後押ししてくれた。今、自分の娘も日本の大学に通っている。」等の印象的な発言がありました。最後に宮崎ガバナーから「Pay it forward」（「恩送り」と言われることもあります。）という言葉の紹介がありました。

米山梅吉氏の功績を記念して開始されたこの事業の意義を感じることができた大会でした。





## 第47回インターアクト地区大会報告

国際ロータリー第2710地区 2023-24年度  
インターアクト委員長  
広島南RC

佐古 隆司



7月29日（土）30日（日）RI第2710地区第47回インターアクト地区大会が、山口市の野田学園高等学校にて開催されました。

猛暑を厭わず、インターアクター84名、顧問16名、提唱RC10名（来賓、講師含め129名）が、「つなげよう 奉仕と自然の豊かさを」のテーマで学習し、交流を深めました。

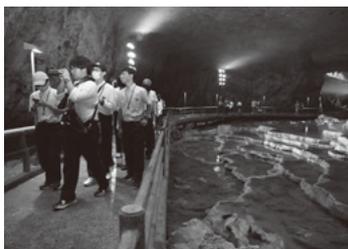
コロナで3年間の中止があり、全インターアクターにとって初めての地区大会、不安もあったと思いますが、ホストIAC/RCの懸命な運営、そしてインターアクターの強い意欲により、大会は大いに盛り上がりました。



全体集合写真

初日には、秋吉台科学博物館の藤川将之先生から、「秋吉台は3億年のタイムカプセルだ」という講演があり、秋吉台は3億年の歳月で形成されたが、実は野焼きなど人の手が入らないと維持できないという事や、秋芳洞は「しゅうほうどう」でなく、「あきよしどう」が正しいのだという事に、皆さん驚かされていました。

その後、バスに分乗し秋吉台を視察しましたが、事前に講演を聞いていたので、とても高い学習効果が得られました。熱中症も心配されましたが、涼しい秋芳洞を選定いただいたことや、ドクター随伴など万全の体制の中で無事視察を終えることができました。



秋吉台視察写真

視察後は、かめ福オンプレイスに会場を移し、夕食です。

インターアクターと、大人に分かれて食事をとりましたが、どちらも笑顔と笑い声の中、楽しく過ごしました。

交流会では、井内康輝ガバナーから、今年度計画と平和と青少年奉仕にかける熱い思いが語られ、皆、ロータリーや地区の役割についてしっかり知ることができました。



ガバナー挨拶写真

翌日は、山口大学 陳禮俊教授から「持続可能な発展における観光の役割：エコツーリズムへの誘い」の講演があり、豊かな自然環境を観光開発によって消費せず、ありのまま利用すべきだという持続可能な観光発展の考え方は、インターアクターの心に響いたかと思います。

最後に、6月に行われた指導者研修会について、山口県は柳井商工IACから、広島県は如水館IACから報告され、次年度IA地区大会のホストIACの福山英数学館IACにバトンが渡されました。

あらためまして、吉原知花大会委員長をはじめ野田学園IACの皆さん、清水利宏校長先生をはじめ、先生方、そして重見秀和会長をはじめ、山口ロータリークラブの方々には、心よりの感謝を申し上げます。

そして、参加いただいた方々、また今回残念ながら参加いただけなかった方々におかれましても、今後とも、地区インターアクト事業への、ご参加とご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 《国際ロータリー第2710地区 新会員紹介》



市川 恭平  
長門  
2023年7月4日  
情報・ソフトウェア業



相津 文男  
長門  
2023年7月25日  
内航海運



岡村 文和  
山口  
2023年8月2日  
全国放送



水戸 勇治  
山口  
2023年8月9日  
電気事業



佐藤 英樹  
周南西  
2023年8月22日  
空調設備工事



岡野 雅則  
広島  
2023年8月1日  
電気器具配布



曾木 克洋  
広島  
2023年8月1日  
外国為替銀行



佐藤 隆人  
広島  
2023年8月1日  
証券業



和田 守弘  
広島  
2023年8月22日  
ホテル



大石 高文  
広島  
2023年8月22日  
総合化学工業製品製造



田妻 進  
広島東  
2023年8月2日  
内科医



折出 正樹  
広島北  
2023年8月24日  
調剤薬局



田尾 直也  
広島東南  
2023年8月28日  
印刷業



上野 良祐  
広島西南  
2023年7月4日  
住宅リフォーム業



宮岡 睦尚  
東広島21  
2023年7月1日  
飲食業



片山 功一郎  
呉  
2023年7月13日  
信用金庫



児玉 壘  
西条  
2023年8月3日  
バス事業



今 裕之  
竹原  
2023年8月23日  
非鉄金属



大野 史浩  
福山  
2023年8月28日  
工業銀行



糸永 直美  
福山  
2023年9月4日  
テレビ放送



目黒 由成  
福山西  
2023年8月22日  
道路貨物運送業



前川 邦弘  
松永  
2023年7月10日  
生命保険



日野 克公  
三次  
2023年8月24日  
高齢者福祉事業



弦井 謙宗  
三次  
2023年9月7日  
内装工事

### 謹んで追悼の意を表します



萩 故 高雄 一壽 殿 逝去 (享年73歳)  
2023年8月18日  
【ロータリー歴】 2012-13年度 会長  
ポール・ハリス・フェロー +2  
第2回米山功労者  
【職業分類】 歯科医院



防府 故 藤本 晃二 殿 逝去 (享年66歳)  
2023年8月28日  
【ロータリー歴】 2019-20年度 副会長  
ポール・ハリス・フェロー  
【職業分類】 食料品



萩東 故 中村 正彦 殿 逝去 (享年77歳)  
2023年9月10日  
【ロータリー歴】 2002-03年度 クラブ会長  
2005-06年度 G2ガバナー補佐  
2017-18年度 クラブ会長  
創立50周年実行委員長(2022年5月22日  
開催)  
ベネファクター  
ポール・ハリス・フェロー +1  
米山功労者  
【職業分類】 石油販売



光 故 中村 聡 殿 逝去 (享年53歳)  
2023年8月28日  
【ロータリー歴】 2023-24年度 幹事  
ポール・ハリス・フェロー +3  
準米山功労者  
【職業分類】 事務機器販売



徳山 故 村田 雄三郎 殿 逝去 (享年96歳)  
2023年8月7日  
【ロータリー歴】 1974-75年度 地区教育補助金及び財  
団学友委員長  
1991-92年度 会長  
1994-95年度 第3分区分代理  
2003-04年度 グループ4ガバナー補佐  
52年100%出席者  
【職業分類】 放射線科医

# 《 国際ロータリー第2710地区 2022-23年度会員増減・出席率 (2023年8月度) 》

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初 7/1	当月		本年度 入会 退会	
				末日	内女性		
1	長門	94.86	21	23	3	2	0
	下関	75.27	45	47	1	2	0
	下関中央	71.79	40	41	6	1	0
	下関東	77.60	62	62	5	0	0
	下関北	73.64	65	64	6	1	2
	下関西	90.56	31	31	1	0	0
計	80.62	264	268	22	6	2	
2	萩	98.92	49	45	4	0	4
	萩東	96.74	24	24	1	0	0
	美祢	80.16	19	21	1	2	0
	小野田	92.51	33	34	2	1	0
	宇部	94.40	43	44	3	1	0
	宇部東	73.38	10	10	1	0	0
	宇部西	90.04	50	53	5	3	0
	計	89.45	228	231	17	7	4
3	防府	85.52	50	50	1	1	1
	防府北	93.18	22	23	4	1	0
	防府南	80.07	45	47	9	2	0
	山口	88.35	40	43	5	3	0
	山口県央	89.82	26	27	1	1	0
	山口南	94.39	40	40	8	1	1
	計	88.56	223	230	28	9	2
4	光	74.51	51	52	3	2	1
	周南西	82.43	57	57	6	1	1
	徳山	97.52	44	43	2	0	1
	徳山セントラル	76.33	22	22	2	0	0
	徳山東	100.00	43	44	1	1	0
計	86.16	217	218	14	4	3	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初 7/1	当月		本年度 入会 退会	
				末日	内女性		
5	岩国	78.53	62	66	0	4	0
	岩国中央	88.08	40	40	5	0	0
	岩国西	87.58	59	59	5	0	0
	柳井	100.00	28	28	2	0	0
	柳井西	99.21	25	26	7	1	0
	計	90.68	214	219	19	5	0
6	広島	98.65	113	124	2	11	0
	広島安芸	97.77	41	42	4	1	0
	広島安佐	83.34	17	17	1	0	0
	広島東	97.06	108	111	8	3	0
	広島北	93.92	104	105	0	1	0
	広島陵北	92.80	48	48	2	0	0
	大竹	88.89	27	27	0	0	0
計	93.20	458	474	17	16	0	
7	広島中央	100.00	72	72	5	0	0
	広島廿日市	94.79	20	20	2	0	0
	広島城南	100.00	40	40	3	0	0
	広島南	100.00	87	88	0	1	0
	広島東南	100.00	93	94	12	3	2
	広島西南	95.30	63	63	1	1	1
	広島西	99.28	89	90	5	1	0
	計	98.48	464	467	28	6	3
8	江田島	93.23	18	18	0	0	0
	東広島	80.31	22	22	2	0	0
	東広島21	90.90	16	17	4	1	0
	呉	85.77	73	74	3	1	0
	呉東	80.11	32	32	2	0	0
	呉南	87.58	56	57	2	1	0
	西条	99.38	38	39	1	2	1
計	88.18	255	259	14	5	1	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初 7/1	当月		本年度 入会 退会	
				末日	内女性		
9	広島空港	80.96	28	28	2	0	0
	因島	100.00	16	16	0	0	0
	三原	94.46	49	50	0	1	0
	尾道	71.64	80	80	3	0	0
	尾道東	88.28	49	50	7	1	0
	竹原	77.53	11	12	3	1	0
計	85.48	233	236	15	3	0	
10	府中	95.63	17	17	2	0	0
	福山	89.18	86	84	1	1	3
	福山東	78.61	42	41	3	0	1
	福山丸之内	90.56	29	30	1	2	1
	鞆の浦	83.57	21	20	0	0	1
	福山REC2710※	94.45	8	9	1	2	1
	計	88.67	203	201	8	5	7
11	福山赤坂	75.03	52	53	4	1	0
	福山北	96.23	30	30	2	0	0
	福山南	76.08	56	55	2	0	1
	福山西	85.45	36	37	5	1	0
	松永	89.05	49	51	3	2	0
	計	84.37	223	226	16	4	1
12	吉舎	91.25	10	10	0	0	0
	三次	81.31	38	39	2	1	0
	三次中央	90.51	34	35	5	1	0
	庄原	95.22	37	31	5	0	6
	東城	79.47	14	14	1	0	0
計	87.55	133	129	13	2	6	
第2710地区計	88.26	3115	3158	211	72	29	

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」  
 ※システムの都合上、平均出席率は暫定的な数字となっております。

2023-2024年度 国際ロータリー 第2710地区

# 地区大会 in 広島

2023年  
 11月10日(金)・11日(土)・12日(日)

平和の種をまこう!!  
 ～ロータリアンにできること～



写真(背景:広島平和記念公園 合成) 平和の像「若葉」(広島南RC寄贈 平和記念公園内)

地区大会 11月10日(金) 広島カンツリー倶楽部 西条コース

前日 ◎記念ゴルフ大会

地区大会 11月11日(土) リーガロイヤルホテル広島

1日目 ◎大会委員会  
 ◎会長・幹事会  
 ◎基調講演: 滝川 卓男氏 (広島平和記念資料館 館長)  
 ◎RI会長代理歓迎晩餐会

地区大会 11月12日(日) 大会/広島グリーンアリーナ  
 懇親会/リーガロイヤルホテル広島

2日目 ◎青少年とロータリーの時間  
 ◎本会議  
 ◎記念講演: 中満 泉氏(予定) (国連事務次長・軍縮担当上級代表)

【プロフィール】早稲田大学法学部卒、米ジョージタウン大学外交大学院修了後、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)に入所。湾岸戦争やボスニア紛争の最前線で危機対応や人道支援に従事。国連平和維持活動(PKO)局で政策部長、アジア・中東部長、国連開発計画(UNDP)危機対応局長を歴任し、2017年より現職。2女の母。

国際ロータリー第2710地区 2023-2024年度ガバナー 井内 康輝  
 ホストクラブ 広島南ロータリークラブ

